

はつらつ体験塾 通信



第3回はつらつ体験塾日帰りミニキャンプ号 令和6年11月27日
新潟県少年自然の家

みんな大きな声で「よいしょっ！」

11月16日(土)に、「第3回はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ」を実施しました。素敵な秋晴れの下、多くの子どもが参加してくれました。初参加も多く、大変楽しいキャンプとなりました。当日の様子をお知らせします。

【日程】

9:30	9:45	9:55	10:20	12:00	13:00	14:45
受付	出会いのつどい	レクリエーション	もちつき	昼食	竹とんぼづくり	別れのつどい

出会いのレクリエーションでは、班ごとに円になって自分の名前と最近あったよいことを伝え合いました。その後、もちつきクイズを行いました。意外と知らないことが多く、班の人と相談しながら、楽しく答えを考えました。

次はいよいよ「もちつき」です。蒸しあがったもち米を臼の中に入れて、杵で目つぶしを行い、一人一人順番にもちをついていきました。杵の重さに負けないように、みんなで「よいしょっ！」と大きな掛け声を掛けながら頑張りました。すると、徐々に杵にくっついてのびるようになってきました。出来上がったおもちも、つやつやしてとてもおいしそうです。初めてもちをつく子どもが多かったのですが、一生懸命、活動することができました。



できたおもちを昼食として食べました。よくのびるおいしいおもちができました。おかわりをする子どももいて、みんな大満足といった表情でした！



午後の活動は、「竹とんぼづくり」です。材料の竹に穴を開けたり、削ったりして、形を整えていきました。そして、よく飛ぶように竹に「ひねり」を入れました。火を扱う場面でしたが、みんなが安全に気を付けて活動することができました。出来上がった竹とんぼは、体育館で飛ばしてみました。始めはなかなかうまく飛ばすことができなかった子どもも、次第にコツをつかみ、高く、遠くに飛ばすことができていました。子供たちの成長の早さに、ただただ脱帽でした。そして、楽しそうな表情がとても素敵でした。



参加した子どもたちの中から、「次も参加したい」という声がたくさん聞かれ、その場で申込みをする子どももいました。次回もたくさん子どもたちから参加してもらい、元気に活動してほしいと思います。

はつらつ体験塾担当：保坂吉彦 須田洋介 星野貴之